

一輪車の様子

姫治小では、一輪車をがんばっています。高学年になると、一メートル以上のジャンボ一輪車をすいすいと乗ります。ジャンボ一輪車に乗れるようになるには、まず、低い一輪車で、前進を三周し、立ち乗りという、ささえなしで乗るのを十回し、アイドリングという一輪車に乗ったまま足をこまめに動かして進まないようにすると、バックを三周したら、ジャンボ一輪車に乗れます。

運動会では、一輪車をひろうします。

一輪車で、ループや、トンネルなどのわざをします。

四月から、運動会まで、朝、みんなで、一輪車の練習をします。それで、みんな一輪車が上手になりました。



なわとびの様子

姫治小では、なわとびをがんばっています。

みんなが声を合わせてとびます。

最初に、「がんばるぞー。」と一人がいうと「オー。」とみんなと言って始めます。三分間で、何回飛べるかチャレンジをします。今の最高記録は、約300回以上です。

きついけど、みんな、一生けん命がんばっています。

体力が作られてかぜもひきにくくなります。



運動会の様子

姫治小の全校児童は11人です。でも、一生けんめいにやっています。人数がすくなくとも、みんなで力を合わせて頑張っています。おやたちが参加するきょうぎやしょうがい物リレーなどもあります。おうえんがっせんでは、応援歌やダンスや、組体操などをひろうします。



みんな少なすくないけどがんばっている

姫治小学校は全校児童が少ないです。

でも、みんなでいろいろなことにがんばっています。

まず、音読発表会です。詩や、物語などをみんなで大きな声でパートに分かれて音読します。体育館にみんなの声がひびきわたります。

次に、全校音楽です。ことしは、リコーダーで「つばさをください」の合奏と、トーンチャイムで森山直太朗さんの「さくら」を演奏しました。私はあんまり上手に演奏できなかつたと思うので、2月のミュージックフェスティバルまでにはみんなで息を合わせて演奏したいと思います。



水泳の様子

姫治小学校の皆は、25メートルおよげます。

そして、先生たちの教えがいいし、人数もすくないから、すぐ25メートル、50メートル泳げるようになります。潜水では、ほとんどの人が約12メートル泳げます。そして、タイムがおそくても、姫治小学校に来ればタイムが速くなります。

今年の留学生は、25メートル泳げなかった子もおよげるようになしました。

また、タイムが、「速くならない」と言っていたこも、タイムが速くなりました。

また、リレーでは、みんなが協力してするからみんなはやくゴールしました。



たんれん遠足の様子

姫治小学校は、たんれん遠足で、森林セラピーに行きました。自然がいっぱいで健康になり、病気になりにくいです。とちゅうに「ヤッホー広場」というところがあります。

「ヤッホー」と言わなくて「ヤッホ」といいます。伸ばして「ヤッホー」と言ったら「ヤ」が聞こえなくて「ヤッホッ」と言ったら「ヤ」もちゃんと聞こえます。帰りに私たちは、道路で、ヒメハルとみんなで作りました。物見岩に登ったら、いいけしきでした。

森林セラピーにいったらきもちいいです。



川遊びの様子

姫治小学校では、毎年夏になると深さ 2メートルもある川で泳ぎます。もぐったり飛び

び込んだりできます。魚がいっぱいます。泳ぎが速い人は、魚をとることができるかもしれませんね。深いから飛び込んでやっと足がつくぐらいです。僕は、毎年この川でみんなと仲よく遊んでいます



花いっぱい姫治

姫治では、花いっぱい運動と言って前には、内閣総理大臣賞をもらっています。花いっぱい運動とは、学校を花でいっぱいにするという運動です。毎年春夏秋冬にいろんな季節に合う花を作っています。そんな花を咲かせるために僕たちは、まず、長方形の箱に土を入れて、すき間を取りながら木の板で軽くおさえて筋をつけてそこに種を植えて優しく土をかぶせてその次は、ポットに移し替えある程度育ったら花壇に移し替えます。まず草取りが大変です。草が何回も生えて大変です、僕たちは、このように花の手入れを自分たちで仕事をしています

